

2026年度

個人申請(直接応募)の奨学金

更新

以下の奨学金への申請希望者は、備考欄をよく読んで直接各財団のホームページから募集要項や申請書をダウンロードしてください。
各団体から取り寄せたり、小金井学生生活課窓口で要項を渡すものもあります。応募条件、応募期限などの詳細は必ず各自で募集要項を確認してください。
申請書類は、大学への提出ではありません。各募集要項にしたがって提出してください。
追加で募集があれば、随時更新していきます。

団体名	給付 or 貸与	金額	対象	応募締切	備考・併給可否等
New ! 2026 FCGJ Swades Deroy Scholarship	給付	30万円 (1回限り)	学部生、大学院生。 国籍や経歴問わず。印刷媒体、写真、ビデオ、デジタルメディアなど、あらゆる媒体のジャーナリスト志望者。 ※日本人学生も応募可 ※英語での応募のみ	9月30日	●詳細をWEBサイトで確認の上、各自申し込んでください。 https://www.fccj.or.jp/swadesh-deroy-scholarship
いわて産業人材奨学金 返還支援制度	返還 支援	(1)大学及び大学院の在学期間を通じて奨学金の貸与を受けていた者 助成率1/2 上限額250万円 (2)大学の在学期間に奨学金の貸与をうけていた者 助成率1/2 上限額150万円 (3)大学院の在学期間のみ奨学金の貸与をうけていた者 助成率1/2 上限額100万円	次のいずれにも該当する方 独立行政法人日本学生支援機構の第一種奨学金(無利子)及び第二種奨学金(有利子)の貸与を受けており、将来返還予定、又は返還中であること。 応募の時点で大学院・修士過程12年生、学部34年生 岩手県の認定を受けた県内の「認定企業」への就業を希望する方 岩手県内に定住することを希望する方	9月30日	●詳細をWEBサイトで確認の上、各自申し込んでください。 https://www.pref.iwate.jp/sangyoukouyou/monozukuri/ikusei/1008964/index.html
公益財団法人 沖縄県国際交流・人材育成財団 (追加募集)	貸与	<学部生> 6万円/月 <大学院生> 修士課程:7万円/月 博士課程:10万円/月	学部生・大学院生 沖縄県内に住所を有する者の子弟 学業、人物ともに優秀でかつ経済的理由により学資の支弁が困難と認められる者 ※成績・家計基準あり	10月2日	●詳細をwebサイトで確認の上、各自申し込んでください。 http://www.oihf.or.jp/scholarship/schola_top.html ※他の奨学金との併用について 貸与型:不可/給付型:可 (併願は可)
イノアック 国際教育振興財団 <第41期奨学生タイプA> (外国人留学生対象)	給付	5万円/月 (2027年4月～2029年3月までの1年以上2年以内)	・日本の大学・大学院に在学している外国人留学生 2027年4月以降に1年以上、継続して勉学をする学生(大学の研究生は対象外) ・奨学金給付期間中(2027年4月以降)貸与型も含め他の奨学金を受けておらず、他の奨学金の受給を目的として辞退をしないこと ・自ら学ぶ意欲が高く、学業に精進している者	10月9日	●詳細をWEBサイトで確認の上、各自申し込んでください。 https://gaxi.jp/organization/4wmry8IMWx6OpoYN/project/b2XGNg9jE2Ro1w40 ※応募書類「奨学生推薦書」の推薦者欄については、国際支援課で対応します。推薦者欄以外の記入が完了しましたら、 gso@hosei.ac.jp にご連絡をお願いします。(10/1(金)16時まで受付) ※一次面接、最終面接は英語可 ※併給不可
公益財団法人 MAICOMひとり暮らし学生奨学財団 (新1年生・ひとり暮らし対象) (追加募集)	給付	3万円/月	4年制大学に在籍する新1年生 ひとり暮らしの環境にあること 高い学修意欲を有しながら、経済的理由により学資の支弁が困難であること 3月31日現在、満20歳以下であること 高校の評定平均値が5段階評価で3.0以上 また高等学校卒業程度認定試験合格者については評点Cが2科目以下であること ※ひとり暮らしの環境について 自宅(父母等扶養者の住民票住所)から学校までの直線距離が100キロ以上 借家で賃貸借契約書に入居者(申請者)が1名で明記されていること	10月9日	●詳細をWEBサイトで確認の上、各自申し込んでください。 https://www.maicom-htr-zaidan.or.jp/ ※他の奨学金との併用可。ただし公益財団法人MAICOMミライを応援学生奨学財団との併願不可。
公益財団法人 吉川徹財団	給付	3万円/月 (2026年10月～2027年9月)	・日本国内の大学に在籍している学部1～3年生 ・将来ITエンジニアまたはWEBデザイナーとしてキャリアを築くことを希望している勉学意欲があり優秀な者 ・応募締切日時点で年齢25歳以下の者	10月18日	●詳細をwebサイトで確認のうえ、各自申し込んでください。 https://toruyoshikawa.org/ ※他の奨学金と併用可
New ! 2027年度 日本台湾交流協会 日本奨学金留学生(国内採用)	給付	<修士>144,000円/月(予定) <博士>145,000円/月(予定) (2027年4月～標準修業年限まで)	・現在日本の大学院に在学している(学部の最終学年を含む)台湾籍の留学生。 ・2027年4月に、日本の大学院(正規課程)に進学または在学予定の者。 ・台湾籍を有し、2026年10月時点で日本に在住している者。 ・1992年4月2日以降に出生した者。 ・心身ともに学業に支障がない者。 ・日本留学中、日本の国際化に資する人材として、在学中は地域の活動に参加する等、日本と台湾の相互理解に貢献するとともに卒業後も日本台湾交流協会や大学と緊密な連携を保ち協会や大学が実施する各事業に協力することで、台湾と日本との関係向上に努める者。 ※受給となった場合、受給中は法政大学授業料減免制度の対象外となります。	10月23日	●詳細をwebサイトで確認のうえ、各自申し込んでください。 https://www.koryu.or.jp/business/scholarship/longterm/detail12.html ※併給不可
公益財団法人 ヤマハ発動機スポーツ振興財団	給付	助成カテゴリーにより異なる	〈体験分野〉 日本のスポーツの普及・振興や競技力向上に貢献したいという高い志を持ち、明確な目標と具体的な行動計画を持って挑戦する方 ※日本オリンピック委員会またはパラリンピック委員会の加盟協議団体等、競技団体の強化責任者による推薦が必要 〈研究分野〉 日本のスポーツの普及・振興や競技力向上につながる、自然科学・人文社会科学分野において学術的価値の高い研究を志し、明確な目標を持って挑戦する方 ※大学や研究機関等の指導責任者による推薦が必要	10月30日 12:00	●詳細をwebサイトで確認のうえ、各自申し込んでください。 https://www.ymfs.jp/support/
伊藤国際教育交流財団 (外国人留学生対象)	給付	20万円/月 (2027年度4月～2年以内(修士課程在籍期間に限る))	・2027年4月に正規生として大学院修士課程に入学予定、もしくは2026年度秋学期に入学した外国人留学生 ・成績人格ともに優秀で、経済的援助を必要としている者 ・専攻分野は問いません ・2027年1～2月の土日祝日実施予定の面接選考をうけられること ・採用決定後2027年3月実施予定のガイダンスに参加できること ・2027年4月1日に29歳以下が望ましい ・日本語による意思伝達、文章記述ができること ・住民票の在留資格が「留学」または「永住者」であること ・出願時点で日本に居住している方(一時的な滞在は不可)	10月30日	●詳細をwebサイトで確認のうえ、各自申し込んでください。 https://www.itofound.or.jp/ ※他の奨学金との併用について 併用不可、法政大学授業料減免(「外国人留学生のための授業料減免制度」)の対象外となります。
本庄国際奨学財団 (外国人留学生対象)	給付	以下のうち最終目標学位取得までの最短期間にあたる期間 (1)月額23万円を1～2年間 (2)月額21万円を3年間 (3)月額18万円を4～5年間 その他、国際学会出席費用を規定に基づき支給 ※本奨学金に採用になった場合は法政大学の授業料減免の対象外となります。 (2027年4月～)	・2027年4月時点で大学院に在籍中もしくは入学予定の外国人留学生(日本国籍を持たない者) ・奨学金支給開始時点で在籍期間が残り1年以上あること ・修士課程は35歳までに入学した、もしくは入学予定であること ・修士課程は30歳までに入学した、もしくは入学予定であること ・受給中は就職やアルバイトをしてはいけません。(TA他例外あり) ・受給中は個人面談や財団行事に参加が求められます ・院修了後も同窓会などへの積極的参加が求められます ・他の奨学金の併給不可。ただし下記は併給可 文部科学省国費外国人留学生制度奨学金 文部科学省外国人留学生学習奨励費 日本学術振興会特別研究員 国立研究開発機構科学技術振興機構によるフェローシップ ・大学院修了後、母国に貢献する将来計画を持つ者 ・国際親善や交流に理解を持ち、財団行事や同窓生ネットワークに積極的に参加や協力できる者 ・日本語の日常会話ができる者(面接は日本語)	10月31日	●詳細をwebサイトで確認のうえ、各自申し込んでください。 https://www.hisf.or.jp/ ※研究紹介について申請者がスピーチをする2分間の動画が必須です

以下の奨学金への申請希望者は、備考欄をよく読んで直接各財団のホームページから募集要項や申請書をダウンロードしてください。
各団体から取り寄せたり、小金井学生生活課窓口で要項を渡すものもあります。応募条件、応募期限などの詳細は必ず各自で募集要項を確認してください。
申請書類は、大学への提出ではありません。各募集要項にしたがって提出してください。
追加で募集があれば、随時更新していきます。

団体名	給付 or 貸与	金額	対象	応募締切	備考・併給可否等
東京都福祉保健財団 【高齢分野】 令和8年度 介護職員奨学金返済・育成支援事業	返還 支援	奨学金返還相当額 の支援	都内の介護事業所等に介護職員として就職した場合に、奨学金の返還が支援される制度です。 (対象となる奨学金) 日本学生支援機構、地方公共団体、学校等 (対象者) ・就職以前に介護職員として通算6ヶ月以上の勤務経験がない方(学生時代のアルバイト等の経験を除く) ・介護福祉士となる資格を有しておらず、奨学金を返済中の方。	財団にお問合せくだ さい	●詳細等のお問い合わせは財団にお願いします。 公益財団法人東京都福祉保健財団 福祉情報部福祉人材対策室 介護人材育成担当 TEL: 03-6302-0280／E-mail: syogakukin@fukushizaidan.jp
東京都福祉保健財団 【障がい分野】 障がい福祉サービス事業所職員 奨学金返済・育成支援事業	返還 支援	奨学金返還相当額 の支援	都内の障がい福祉サービス等事業所等に、常勤福祉・介護職員として就職した場合に、在学中に貸与を受けた奨学金の返済(返還)が支援される制度です。 (対象となる奨学金) 日本学生支援機構、地方公共団体、学校等 (対象者) ・就職する以前に、障がい及び高齢分野において、福祉・介護職員として、通算6ヶ月以上の勤務経験がないこと(学生時代のアルバイト等の経験を除く) ・社会福祉士、介護福祉士、精神保健福祉士および公認心理師資格をいずれも有しておらず、奨学金を返済中の方。	財団にお問合せくだ さい	●詳細等のお問い合わせは財団にお願いします。 公益財団法人東京都福祉保健財団 福祉情報部 福祉人材対策室 TEL: 03-6302-0280／E-mail: s-syogakukin@fukushizaidan.jp
公益財団法人 交通遺児育英会	貸与 給付	<学部> 4万・5万・6万円/月(選択) (うち2万円は給付) <大学院> 5万・8万・10万円/月(選択) (うち2万円は給付)	保護者が道路における交通事故で死亡した家庭の学生 または、保護者が交通事故で重度の後遺障害者となった家庭の学生 ①身体障害者福祉法(身体障害者手帳)の第1級から第4級 ②自動車損害賠償保障法施行令別表第1及び第2の第1級から第7級 ③精神保健および精神障害者福祉法(精神障害者保健福祉手帳)の第1級から第3級 上記のいずれかに該当するうち、日本国籍を有する者、または、永住者(外国籍の留学生は対象外です)	随時	●詳細をWEBサイトで確認の上、各自申し込んでください。 https://www.kotsuiji.com/info-scholarship ※他の奨学金との併給可